

令和5年度 日本老年看護学会生涯学習支援研修（基礎編）報告書

開催日時 令和5年11月18日（土）13:00～16:00

開催形態 オンライン（Zoom）

参加者数 39名

運営担当 熊倉 季穂（江別市立病院）、出貝 裕子（青森県立保健大学）

テーマと講師

テーマ もてる力に着目！高齢者の生活機能を引き出す支援

「急性期病院における高齢者の生活機能を引き出す環境調整」

講師 福田 智子（砂川市立病院/老人看護専門看護師）

「実践事例の紹介Ⅰ」

講師 富岡 幸子（盛岡赤十字病院/老人看護専門看護師）

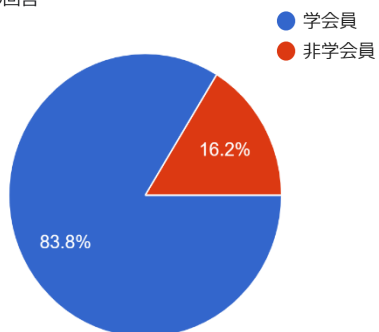
「実践事例の紹介Ⅱ」

講師 熊倉 季穂（江別市立病院/認知症看護認定看護師）

アンケート結果（回収数 39, 回収率 100%）

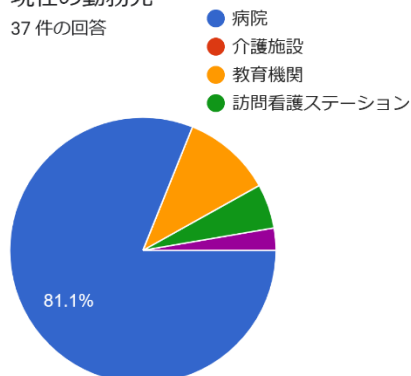
日本老年看護学会への入会状況

37件の回答



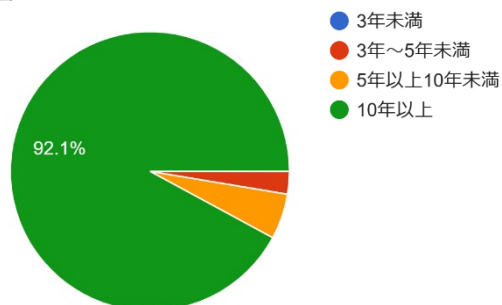
現在の勤務先

37件の回答



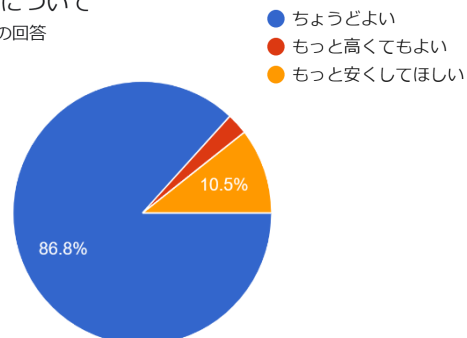
看護師経験年数（教育の方は教員経験年数）

38件の回答



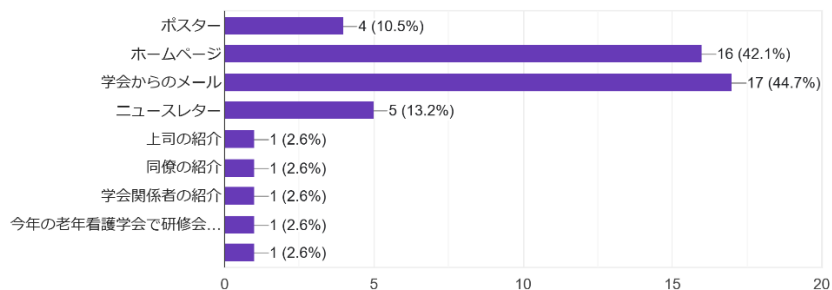
会費について

38件の回答



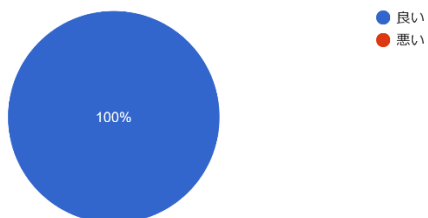
今回の研修をどのように知りましたか（複数可）

38件の回答



開催時期について

38件の回答

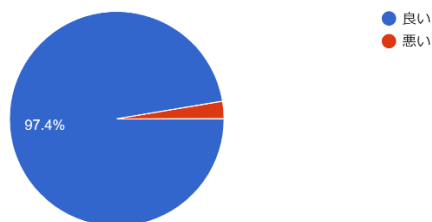


[コメント]

良いにつけてましたがどちらともいえないです。

開催時間（午後の3時間）について

38件の回答

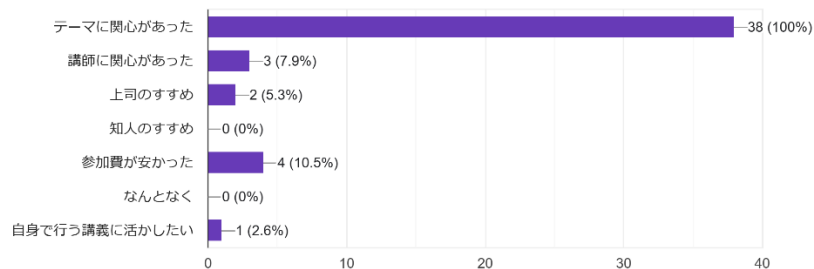


[コメント]

時間が足りなかった。

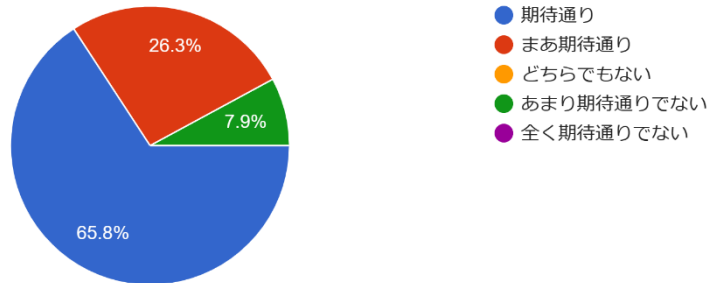
受講動機（複数回答可）

38件の回答



本日の研修は期待どおりでしたか

38 件の回答

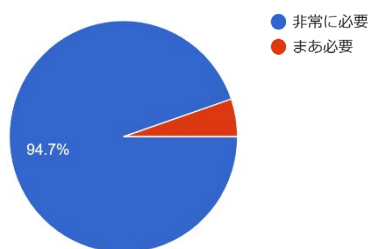


[コメント]

- ・「高齢者」という枠組みよりも「認知症高齢者」という枠組みを強く感じたため
- ・高齢者や認知症高齢者をどう捉えているのか自分の高齢者観を見つめ直すことで高齢者の持っている力に意識が向くのだと思いました。
- ・講義とグループワークの両方があったため良かった。また、こうやって全国の高齢者看護を実践している方々とお話できることがありがたいです。日々の病棟（病院）のケアのことなど、相談（共有）できる機会は重要でした。
- ・普段思っても意識できていないこともあり、改めて気づく機会や、高齢者の力を引き出すために大事なことの再確認ができた。
- ・基礎編ですので、これでいいとは思いますが、実践と共に、専門的に研究されている方がいらっしゃれば、その成果に関する報告や研究発表も聴きたかったです
- ・さまざまな制限のある入院生活の中で、こちらのペースや業務が円滑に進むよう、できることもやってしまうことが多いように感じ、具体的にどのようにしたらその人のもてる力を引き出していくことができるのかを知ることができたらと思い受講させていただきました。講義、事例紹介、グループワークを通して、具体的な方法や発想を学ぶことができました。また、その人の今までの生活やできることに着目しケアにつなげていくことがいかに大事なことであるのかを改めて感じ、その人のできる力を引き出せるかどうかは関わる側の思いや考え方、協力によって左右されること、可能性とともに重みを感じました。

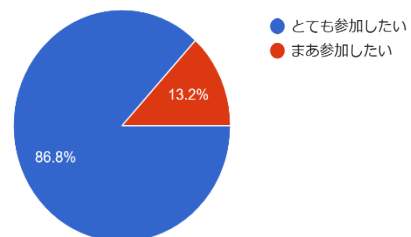
老年看護における看護師の生涯学習支援について

38 件の回答



今後も本学会主催の研修に参加したいですか

38 件の回答



今後、研修として取り上げてほしいテーマ、あるいは老年看護学会への要望

- ・非学会員が参加できる研修が増えると嬉しいです。
- ・老年看護を実践するために必要な態度、倫理について
- ・身体拘束解除に向けた取り組みについて
- ・認知症看護認定看護師対象の研修
- ・国全体がどういう方向に向かっているのか、今何が課題になっているのか、超高齢化社会で看護に求められていることは何か、など、老年看護を専門にしている人たちへの別領域の専門家の講演（メッセージ）やコラボもいいのではないのでしょうか？
- ・せん妄予防　せん妄・BPSDを減らし生活の場に戻すととりくみなどをしりたい
- ・せん妄ケアをテーマとした研修をよろしく願いいたします。
- ・認知症ケアチームの成果　老人看護専門看護師と認知症看護認定看護師の協働
- ・認知症者のBPSDによる暴力と法律との関係
- ・デイケアやデイサービスでの看護師としての役割について詳しく知りたい。どこまで介入すべきなのか、他の施設ではどういうものを提供されているのか知りたい。
- ・家族看護、ACP

その他自由記述

- ・グループワークでの事例を考える時間があればと少し感じました。
- ・お手元の資料、と途中で発言があったのですが、資料は配布されていきましたか？見つけることができませんでした。
- ・色々な事例をお聞きすることができて、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・先週、意思決定支援の研修に参加しましたが、それよりずっと自分の勉強になりました。グループワークの時間が足りなかったのが残念でした。
- ・高齢者の患者さんは多いので今回の研修で今までのもやや悩みが少し軽くなりました。できることに目を向けるよう意識を変え、スタッフ間で共有しよりよい生活環境を提供できるよう頑張りたいと思います。
- ・グループワークで色々な方のお話が聞けてよかった。
- ・入院前の生活を知り、その人の生活(人生)を支えるために日々頑張りたいと思いました。とても今後の励みになりました。ありがとうございました。
- ・明日から活用できるお話を聞かせていただきました。ありがとうございました。
- ・貴重な学びをさせていただきました。少しずつでも実践につなげていこうと思います。ありがとうございました。
- ・学んで改善に向けて活動したくても職場の風土が良くないと難しい。部署長や看護部、施設全体で共通認識が持て　高齢者ケアの改善への取り組みが評価されるよう管理職示す方向性が重要だと思います
- ・ありがとうございました。しっかりとこれまでの生活状況を聞き取り、チームで情報共有

し、その個人に応じた方法で関わっていくことが必要だと学びました。現在は外来とデイケアに勤務しており、まずデイケアで、一人一人のお話をしっかり聞いて、サポートしていけたらと思います。グループワークの参加方法がわからず入れないまま終わってしまいました。申し訳ありませんでした。ありがとうございました。